

藝文学苑 オープン講座

「神道」の考古学—まつりと祓—

講 師 深澤 太郎（國學院大學教授）

日本列島固有の信仰とされる「神道」は、古墳時代から飛鳥時代にかけて形づくられ、律令国家の成立とともに制度化された。その過程では、在来のまつりや祓いの伝統を基盤としながら、中国から伝来した道教の方術や儀礼も選択的に取り入れられた。本講義では、考古学資料と古代史料を手がかりに、神道成立の過程と「祓い」の文化が形成された背景を読み解く。



講義日／11/7(土)
時 間／10:00～11:30
回 数／1回
受講料／1,650円（税込）
会 場／水戸教室